# 令和4年度水と緑の森づくり税事業計画(案)について

### ●水と緑の森づくり事業(ハード事業)

- 1) 豊かな里山林整備事業
  - ①針広混交林化(誘導伐等 41ha)
    - ・三種町ほか1市 合計2箇所での整備要望。
  - ②広葉樹林再生(下刈り・植栽等 11ha)
    - ・大仙市ほか1市で要望。
  - ③緩衝帯等整備(除伐等 172ha)
    - ・鹿角市ほか15市町村で要望。
    - ・令和3年度計画より3ha増の要望。
    - ・クマの出没に関する目撃情報の増加や人身被害等の発生から、出没抑制対策として、年々要望面積が増加している。
- 2) マツ林・ナラ林等景観向上事業 (伐倒 マツ233ha ナラ210ha)
  - ・北秋田市ほか8市町村からの整備要望。
  - ・景観維持や安全面に支障のあるマツ林やナラ林(枯損木)の伐採。
- 3) 森や木とのふれあい空間整備事業
  - ①ふれあいの森整備(7市町 整備8地区)
    - ・継続整備箇所5地区及び新規要望箇所3地区、合計8地区の整備要望。
  - ②木育空間整備(2施設)
    - ・大館市、湯沢市の2施設で整備要望。

## ●水と緑の森づくり推進事業 (ソフト事業)

### 1) 県民参加の森づくり事業

- ・市町村(申請15件)や森林ボランティア団体等(申請27件)による森づく り活動を引き続き支援。
- ・森づくり県民提案事業では、25団体程度を支援する予定。

## 2) 森林環境教育推進事業

#### ①森林環境教育推進(申請55件)

・児童・生徒を対象として森林環境教育活動、林業作業体験活動及び木育活動等を引き続き支援。

### ②森林環境教育指導者養成

- ・ボランティア活動の指導者養成(森の案内人等の指導者の養成)
- ・保育士等を対象とした"森のようちえん"活動や木育の指導者の養成について、県主催で開催する。
- 教員を対象とした環境教育指導者の養成。

### ③森づくりの人材育成(1年生18名、2年生18名)

・林業大学校における森づくりを担う人材の育成

### 3) 普及啓発事業

- ・「水と緑の森づくり基金運営委員会」による調査及び審議の実施
- ・県民参加型のイベント"あきた水と緑の森林祭"を能代市で開催する計画
- 水と緑の森づくり税ウェブサイトの運営
- ・「あきた森づくり活動サポートセンター」による森づくり活動の支援と情報発信
- ・「県林業研究研修センター」による森林環境に関する調査・研究の実施 現在実施している「森林生態系長期大規模モニタリングサイトの設置と観 測」等の調査・研究、マツノザイセンチュウ抵抗性クロマツの開発を実施
- ・森林資源の循環利用を普及する人材育成及び県民に対する普及促進

(1)秋田県水と緑の森づくり事業(ハード事業)

事業名	実施区分	R3年度計画	R4年度計画 (案)	対前年度事業量
		事業量(a)	事業量(b)	b-a
ア 豊かな里山林整備事業				
針広混交林化	補助	4市町 誘導伐等77ha	2市町 誘導伐等41ha	∆36ha
広葉樹林再生	補助 県営	4市町 下刈等12ha	2市 下刈等11ha	∆1ha
緩衝帯等整備	補助	17市町村 除伐等169ha	16市町村 除伐等172ha	+3ha
イ マツ林・ナラ林等景観向上事業				
マツ林・ナラ林等景観向上	補助	15市町村 伐倒604ha 8,704m <sup>3</sup>	9市町村 伐倒443ha 5,306m <sup>3</sup>	$\Delta$ 161ha $\Delta$ 3,398m $^3$
ウ 森や木とのふれあい空間整備事業				
ふれあいの森整備	補助	10市町 11地区	7市町 8地区	△3地区
木育空間整備	補助	2市 2施設	2市 2施設	_

(2)秋田県水と緑の森づくり推進事業(ソフト事業)

事業名	実施 区分	R3年度計画	R4年度計画 (案)	対前年度事業量
		事業量(a)	事業量(b)	b-a
エ 県民参加の森づくり事業				
森林ボランティア活動支援	補助	27件	27件	_
森づくり県民提案	補助	25件	25件	_
市町村等の森づくり活動支援	補助	16件	15件	△1件
才 森林環境教育推進事業				
森林環境学習活動支援	補助	49件	55件	+6件
森林環境教育指導者養成	県営	90人	90人	_
森づくりの人材育成	県営	34人	36人	+2人
力 普及啓発事業				
普及啓発	県営	_	_	_